

研究課題名：救急外来における救急搬入時の薬剤情報源の調査

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	救急外来における救急搬入時の薬剤情報源の調査
当院の研究責任者 (部署・役職 氏名)	薬剤部・薬剤師・部長 渡邊裕之
本研究の目的	救急外来における救急搬入時の薬剤情報収集は薬剤性疾患の診断や適切な初期治療方針の決定に極めて重要です。救急搬入患者様が持参する薬剤情報源の割合とその背景が持参される薬剤情報源に与える影響を調査し、実態を把握することで迅速かつ正確な薬剤情報収集業務に役立てたいと考えています。
調査データ該当期間	データ対象期間：2025 年 11 月 1 日～2026 年 4 月 8 日 研究期間：倫理委員会承認（院長許可）後～2026 年 12 月 31 日
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 2025 年 11 月 1 日から 2026 年 4 月 8 日の期間に当院へ救急搬入された 18 歳以上の方 ●利用する情報 年齢、性別、救急搬入元（自宅、外出先、介護施設、クリニックからの紹介、転院搬送など）、意識状態（JCS）、認知症の既往、同居家族の有無、同乗者の有無、薬剤情報（実薬、薬袋、お薬手帳、薬剤情報提供書、診療情報提供書など） 電子カルテに記載のある診療記録を収集する。
利用又開始予定日	利用開始予定日：施設院長許可日（2025 年 12 月予定）
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
データの利用に 同意されない場合	データの利用に同意されない場合、以下の期限までにお申し出ください。 申し出期間：2026 年 4 月まで

お問い合わせ先

福岡徳洲会病院 薬剤部 川前隆一



: 092-573-6622 (代表)

月～金 : 9 : 00—17 : 00